

市ス第 1890 号
令和 5 年 3 月 30 日

横浜市スポーツ推進審議会会長

横浜市長 山中 竹春



横浜市におけるスポーツ振興について（諮問）

横浜市スポーツ推進審議会条例（昭和 37 年 3 月横浜市条例第 8 号）
第 2 条の規定に基づき、横浜市におけるスポーツ振興について、別紙
理由を添えて貴審議会の意見を求めます。

(理由)

本市では、第25期横浜市スポーツ推進審議会の答申を受け、令和4年6月に「第3期横浜市スポーツ推進計画」を策定しました。

本計画では、「スポーツ都市横浜」の実現を目指し、「スポーツを通じた健康増進」、「スポーツを通じた共生社会の実現」、「スポーツによる賑わいづくり」の3つの目標を掲げ、スポーツ振興施策の着実な推進に向け、取り組んでいます。

また、誰もがスポーツを楽しみ、喜びを感じながら、「する」「みる」「ささえる」ことを真に実現できるよう、スポーツを『つくる／はぐくむ』、『「あつまり」、スポーツを「ともに」行い、「つながり」を感じる』、そして、『スポーツに「誰もがアクセス」できる』という国の掲げる新たな3つの視点を取り入れました。

令和4年12月には、今後4年間の本市の市政運営の方向性を示す「横浜市中期計画2022～2025」を策定しました。本計画では、基本戦略を「子育てしたいまち 次世代を共に育むまち ヨコハマ」として38の政策等を掲げ、政策のひとつに「スポーツ環境の充実」をあげています。

スポーツにより親しむ環境づくりを進めるため、現段階におけるスポーツ振興施策の達成状況や課題を検証していただくとともに、社会情勢や国の施策を鑑みつつ、今後の本市のスポーツ振興について、幅広い視点から貴審議会の意見を求めます。